CHIYODA
Yes,
We love.
教育と文化のまち千代田区

千代田 広報

8/5 NO.925
平成7年(1995年)
発行：東京都千代田区
〒102 千代田区九段南1-6-11
編集：千代田区企画部広報課

区役所の
代表電話は
☎3264-0151
(毎月5日・20日に発行)

戦後50年…

平和への祈りを地域からの行動に

国際平和都市千代田区宣言

地球は　生命が息づく　かけがえのない星
この地球を　平和と希望にみちた
輝く星にしよう

過去　私たちは　戦争を経験した
多くの人びとが傷つき　犠牲となった
二度と戦争が　起こることのないように
かたく誓い　いつまでも　後世に伝えていこう

現在　世界の各地で　まだ争いがある
飢えで　苦しんでいる人びとがいる
地球環境の破壊が　つづいている

今はもう　自分たちだけの平和と安全を
考える時代ではない

国際都市千代田区に住み　働き　学ぶ私たちは
世界の人びとと　連帯して　核兵器をなくし
平和な世界を築きあげよう

未来に向かって　世界の人びとと　友好を深め
同じ地球の仲間として　お互いを理解しあおう

私たちは　世界の恒久平和を　実現するために
積極的に　行動することを
ここに宣言する

平成7年3月15日

東京都千代田区

今年は、戦後50年を迎える節目の年に当たります。

この50年間、日本はひたすら国の再建と発展に努め、今や世界注視の的になるまでに発展を遂げました。しかし、現在の平和と繁栄は、先の大戦による多くの犠牲のうえに築かれたものであることを決して忘れてはなりません。

今日、恒久平和の確立に向けた、地域規模での期待が高まる一方で、地域間、民族間の紛争など、悲しい出来事は今もなお続いています。

こうした状況の中、区では、世界の恒久平和を確立するため地域から積極的に行動することを、区民総意の決意として、今年3月に「国際平和都市千代田区宣言」を発表しました。今、改めて、恒久平和への祈りを地域からの行動にしていきましょう。

問合せ　国際・平和施策推進課

▲この体験を地域に伝えます

被爆地・激戦地の「今」を知り、伝える 平和使節団を派遣

平成7年度千代田区平和使節団のメンバーが、7月11日(火)区役所に集まり、訪問への抱負を確認しあいました。

メンバーは各都市5人ずつで、7月から8月にかけて、それぞれ沖縄、広島、長崎の3都市を訪問します。現地では各市役所を表敬訪問するほか、今も残る戦争の爪跡を見学したり、戦争体験者と懇談する予定です。

区長から「この使節団は、国際平和都市千代田区宣言に基づいて先の大戦の被爆地、激戦地、の実態を皆さんの目で見、耳で聞いていただき、改めて戦争の悲惨さと平和の尊さを実感していただくものです。この機会に得た貴重な体験を地域、職場、学校などに伝えていってください」と委嘱状を手渡された団員は「確かに承りました」としっかり応えていました。

今後の区の平和事業

この宣言に基づき、これからもさまざまな事業を行います。これらの事業を実りのあるものにするために、ぜひ皆さんのご参加、ご協力をお願いします。

●平和を語る会
一番町、西神田、神田の3児童館で、親子を対象に実施します。戦争体験者のお話を聞いたり、映画を見たりしながら平和について語り合います。

●作文、絵画、標語などの募集
小・中学生、高校生からの平和をテーマにした作文、絵画、標語などを募集し、各種事業の際に展示します。

●平和事業推進組織の設置
区民、在勤者等の意見を聞きながら今後の区の平和事業を進めていきます。

●戦争体験集、平和啓発ビデオの編集
戦争体験者の方々のお話や、戦災の写真等を収集し、戦争体験集や平和啓発ビデオを作成します。このため、在住者等の方々で構成する戦災記録等編集委員会を設置しました。

●平和祈念モニュメント設置準備
モニュメントを設置するため、デザインなどを広く一般の方々から公募します。

●平和啓発事業の実施
平和の尊さなどを広く人びとに考えてもらうため、記念式典、コンサート、展示会などを実施します。

無名戦士の墓標に 平和を誓った 戦没者追悼式

▲平和への願いをこめて花をたむける

7月13日(木)、千鳥ケ淵戦没者墓苑で「戦没者追悼式」がしめやかに行われました。

梅雨の晴れ間となった当日、遺族の方を中心に150名の方々が参加、墓苑に眠る戦士に献花し、世界の恒久平和実現に向けて、誓いを新たにしました。

平和への祈りをこめて黙とう

先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、恒久平和を祈念し、黙とうを捧げましょう。

●広島市・被爆の日
8月6日(日)午前8時15分

●長崎市・被爆の日
8月9日(水)午前11時2分

●終戦の日
8月15日(火)正午

☆次号は8月20日(日)に新聞折り込みでお届けします☆

参議院議員選挙の投・開票結果

7月23日㈰に参議院議員選挙が行われました。投票率（千代田区）は、東京都選出46・14％、比例代表選出46・13％でした。

即日開票を行い、東京都選出、比例代表選出の各得票数等の結果は、別表のとおりです。

問合せ　選挙管理委員会事務局

▼参議院（東京都選出）議員選挙候補者別得票数（届出順）

※あん分票の端数は切捨てました

候補者名（㊐は当選者）	党派名	得票数 千代田区	得票数 東京都（合計）
西山　剛	自由と表現	6	1,845
斎藤　寿々夢	文化党	2	487
関口　周司	新自由党	14	4,572
見城　みえ子	無所属	1,529	395,690
ドクター　中松	無所属	451	101,547
尾形　憲	憲法みどり農の連帯	85	17,810
森光　ひろあき	「開星論」のUFO党	4	655
野中　けんざん	「開星論」のUFO党	1	982
天宮　きよし	「開星論」のUFO党	1	1,170
小山　しんいち	無所属	27	2,723
宮沢　仙吉	自由と表現	19	1,752
福井　実	教育党	11	1,626
ふくおか　悦子	日本福祉党	14	5,864
鈴木　きく子	無所属	838	193,161
野沢　吉之	世界浄霊会	1	503
みずたに　保夫	日本福祉党	5	2,930
山田　よしはる	無所属	10	3,195
やまが　よしき	青島応援団	60	18,620
新藤　洋一	みどりといのちの市民・農民連合	18	4,424
山口　節生	無所属	2	2,571
㊐魚住　裕一郎	新進党	2,707	1,059,582
わたべ　敬吉郎	日本福祉党	8	2,403
石津　一二美	新自由党	6	3,401
矢島　浩美	自由と表現	3	1,954
坪井　秀夫	雑民党	6	609
㊐田　英夫	平和・市民	1,916	435,773
森　雅彦	雑民党	3	782
小野　文彦	日本世直し党	0	962
中村　敦夫	新党さきがけ	1,658	404,409
㊐保坂　さんぞう	自由民主党	3,801	607,470
倉茂　博	日本世直し党	5	544
髙橋　まさのぶ	新自由党	11	4,712
鈴木　弘子	新しい時代をつくる党	41	14,588
髙橋　廣吉	雑民党	1	647
吉澤　保	雑民党	3	674
㊐緒方　靖夫	日本共産党	1,333	475,647
山喜多　時世志	日本福祉党	7	2,776
小島　のり子	教育党	11	2,937
大島　章	日本国民政治連合	4	1,070
岡田　慎一郎	日本国民政治連合	0	501
竹原　秀明	日本国民政治連合	1	498
榎木　三男	日本国民政治連合	8	437
矢田　満男	自由と表現	1	1,646
大塚　幸栄	文化フォーラム	4	565
浅野　光雪	新しい政治の風	2	478
保田　玲子	文化フォーラム	2	878
早川　襄治	文化フォーラム	2	383
半場　きよ	文化フォーラム	0	285
松本　しげ子	国民党	1	1,950
中野　庸子	国民党	1	1,190
奈良　武	国民党	3	1,260
山崎　義章	国民党	5	770
柳澤　詔雄	新しい政治の風	2	407
大野　健次	新しい政治の風	0	1,169
乾　由香	日本世直し党	2	725
福永　ケージ	フリーワークユニオン	1	430
よしだ　としや	フリーワークユニオン	5	1,446
東　哲朗	フリーワークユニオン	3	684
岡島　いっせい	フリーワークユニオン	0	251
佐藤　泰二	庶民の声	4	807
新田　勝彌	庶民の声	0	642
笹井　昌一	庶民の声	1	478
鎌田　博	庶民の声	4	721
石黒　勝	平民党	0	1,580
影山　裕二	平民党	2	749
阪本　明浩	平民党	7	371
浜田　健一	平民党	7	1,034
新村　正照	全日本ドライバーズクラブ	3	2,199
橋本　幸男	全日本ドライバーズクラブ	3	3,734
飯浜　俊司	全日本ドライバーズクラブ	5	1,783
すずき　ひろし	無所属	10	4,823
細川　マサオ	無所属	13	2,380

▼参議院（比例代表選出）議員選挙党派別得票数（届出順）

名簿届出政党等の名称	得票数 千代田区	当選者数
平和・市民	454	0
スポーツ平和党	171	0
憲法みどり農の連帯	28	0
青年自由党	41	0
みどりといのちの市民・農民連合	39	0
さわやか新党	107	0
国民党	13	0
新党さきがけ	998	2
自由民主党	4,603	15
平成維新の会	599	0
第二院クラブ	988	1
新進党	3,581	18
全日本ドライバーズクラブ	40	0
新自由党	98	0
日本共産党	1,439	5
世界浄霊会	2	0
日本社会党	1,273	9
新しい時代をつくる党	17	0
雑民党	21	0
日本世直し党	8	0
「開星論」のUFO党	14	0
教育党	17	0
日本福祉党	108	0

参議院議員選挙（千代田区）

○当日有権者数　33,231人
　男　15,469人　　女　17,762人
○投票者総数
東京都選出　15,334人
　男　7,273人　　女　8,061人
比例代表選出　15,330人
　男　7,272人　　女　8,058人
○投票率
東京都選出　46.14％
　男　47.02％　　女　45.38％
比例代表選出　46.13％
　男　47.01％　　女　45.37％

今回行われた参議院議員選挙につきましては、区民の皆さんをはじめ関係各機関のご協力により無事終了いたしました。

ここに厚くお礼申し上げます。

平成7年8月

千代田区選挙管理委員会

中学校適正配置は9年度に

平成8年度に予定していた（仮称）第二・第三中学校の発足を平成9年度に変更します。

当初の計画では、平成8年度に3校一斉に発足する予定でしたが、一連の見直しを行う中で昨年11月、（仮称）第二・第三中学校の発足については平成8年度、（仮称）第一中学校は、平成9年度実施を皆さんに提案しました。

その後、保護者の方をはじめ地域の皆さんの声をお聞きしたところ、小規模校の解消を急ぐべきとの意見がある反面、事前準備に十分な時間をかけた方が良いのではないかなど、さまざまなご意見が出されました。

区では、より良い中学校にしていくことと生徒同士の交流等に十分な配慮を行うなど、中学校の円滑な発足を図る観点から総合的に判断し、（仮称）第二・第三中学校についても、実施時期を平成9年度としました。

今後も引き続き、より良い教育環境の整備に向け、地域の皆さんとの話し合いを行っていきます。

問合せ　教育委員会教育条件整備担当課

安全で安心できる生活を
製造物責任法（PL法）が7月1日スタートしました

製造物責任法は、製品の欠陥によって、生命、身体、財産に損害を受けたことを証明することにより、被害者が製造業者などに対して損害賠償請求ができる法律で、通称PL法と呼ばれています。

万一、事故が発生した場合は、慌てず写真を取っておくなど、現状を確認・記録し、お近くの消費者センターなどへご相談ください。

また、製品の使い方によっては、思わぬ事故になることがあります。消費者の皆さんは、日頃から取扱説明書や警告表示を良く読み、事故防止を心がけましょう。

問合せ　商工振興課消費経済係

10月1日は国勢調査

9月1日 防災の日
災害への備えを確認しましょう

1月17日早朝に発生した阪神・淡路大震災では、多数の尊い人命と財産が失われ、あらためて地震災害の恐ろしさを教えられました。

地震の被害を小さくするには、一人ひとりの心がまえが大切です。そこで、地震対策の重要性を再確認し、防災活動について考えましょう。

何より大切なのは「命を守ること」

地震があったとき、大きな揺れが2分以上続いたことはありません。この間は、命を守る時間帯と決めて、頭部を守り、揺れのおさまるのを待ちます。動くと、けがのもとです。

揺れがおさまった後にするべきことは、火の始末です。身を守り、火事を出さないこと。

そのつぎは街を守ることです。ケガ人がいないか、近所に火災がないか、みんなで確認し合い、助け合うことが大切です。

家庭、職場でも食料・物資の備蓄を

〝いざ〟というとき、あわてずに行動できるよう日頃から家庭や職場で話し合いをし、災害時の対応について決めておきましょう。特に、寝たきりのおとしよりや重度の心身障害のある方の部屋は、安全な環境づくりを考えましょう。

また、水や食料は少なくとも3日分は用意し、毛布、救急薬品などのほか、停電への備えも大切なことです。

防災訓練にご参加を

区では、大地震の発生を想定して、毎年「防災の日」に「総合防災訓練」を実施しています。

今年は、「皇居東御苑」を避難場所とする地域の方を対象に実施します。多数の方の参加をお願いします。

今年の訓練は、阪神・淡路大震災を教訓として、9月1日(金)に防災基本訓練と倒壊家屋救出救助訓練等を行う予定です。

参加案内は、町会や事業所を通じて行います。

くわしくは、8月20日号の「広報千代田」でお知らせします。

問合せ 防災課

第7期千代田区街づくり協議会がスタート

第7期千代田区街づくり協議会委員の委嘱状交付式が、7月3日(月)に行われました。

各出張所区域を単位として6協議会に各20名、総勢120名の方が委嘱されました。

街づくり協議会は、地域の課題について検討する組織で、今までも数多くの提案・提言をしてきました。

今期委員の方々には、自主的に設定される検討テーマの他に、21世紀を目指した、区の将来像を描く「都市計画マスタープラン」の検討もお願いしています。

千代田区街づくり協議会第1期から第6期までの活動概要

＊第1期

千代田区の街づくり憲章ともいうべき「街づくり方針」の検討を行いました。

＊第2期

「地域別街づくり方針」のなかで、直面する課題について、タウンウォッチングを行い、「街づくりマップ」としてまとめました。

＊第3・4期

「街づくりマップ」等をふまえて、「地区ビジョン」をまとめ発表しました。

＊第5・6期

各協議会が独自のテーマで地域に密着した活動をするとともに、さまざまな提言・提案を行いました。

問合せ 住宅都市整備部管理課

年に1度は健康チェック

区民健康診査

区では、医師会と歯科医師会の協力を得て、区民健康診査を行います。

この健康診査は、30歳以上の区内在住の方を対象に、「成人健康診査」「女性健康診査」「成人歯科健康診査」の3種類があります。

健康に自信のある方も、油断は禁物。ぜひ、この機会に受診して、健康状態をチェックしてみてください。

また、麹町、神田の両保健所で行っている乳がん・肺がん検診もご利用ください。

▼成人・女性・成人歯科健康診査　受診内容など

	受診内容	受診できる方
成人健診	血圧測定、尿検査、血液検査のほか、必要に応じて、心電図、眼底検査、胸部レントゲン検査、消化管検査、大腸がん検査など	区内在住で、30～64歳の方
女性健診	子宮がん検査、婦人科一般診療｛問診、内診、細胞診、顕微鏡検査など｝	区内在住で、30歳以上の女性の方
成人歯科健診	歯の診査、歯周の診査、歯列の診査、口腔清掃状態など	区内在住で、30～64歳の方

乳がん・肺がん検診は、「広報千代田」の毎月20日号に掲載する「保健所ガイド」でお知らせしています。

問合せ 神田保健所☎32 91－3641

成人健康診査 女性健康診査 成人歯科健康診査

受診期間 9月1日(金)～10月20日(金)（時間は、各医療機関の診療時間内）

申込み 8月15日(火)から9月8日(金)までに、各出張所へお申し込みください。後日、受診券をお送りします。

※つぎの方には、8月末に受診券を直接お送りします。

成人健康診査＝52歳以上の男性および42歳以上の女性、前年度に受診した方、**女性健康診査**＝40歳、45歳、50歳、前年度に受診した方、**成人歯科診査**＝30歳、40歳、50歳、55歳、60歳、64歳の方

受診できる医療機関 成人・女性健康診査＝指定医療機関、成人歯科健康診査＝区内歯科医師会に加入している診療所等

※一覧表を受診券と一緒にお送りします。

受診内容・対象など 上表のとおり

受診方法 あらかじめ医療機関に電話で予約し、受診券、健康手帳（お持ちの方）を持参し、健康診査を受けてください。

誕生日健康診査

区内に住む65歳以上の方（来年3月までに65歳になる方を含む）が、誕生月に受診できます。

受診できる医療機関 受診券と指定医療機関の一覧表を誕生月の前月末にお送りします。

受診内容・受診方法 成人健康診査と同じ

●充実したサービスをめざして●
夜間巡回介護サービス開始

対象 寝たきりの高齢者（おおむね65歳以上）や介護を必要とする障害者

時間帯 午後7時～翌朝午前7時までを、午後7時～10時、午後10時～翌朝午前6時、午前6時～7時の3つの時間帯に区分し、1日1回（必要に応じて2回）、20分以内で毎日実施します。

内容 オムツ交換、トイレ介助、体位変換など

費用 世帯の生計中心者の所得によって、1回あたり無料から630円

申込み・問合せ 高齢者福祉課ホームヘルプ係

※4面の在宅福祉特集もあわせてご覧ください。

8月8日(火)から利用申込開始
九段上区民集会室

九段上区民集会室が8月15日(火)にオープンします。地域のコミュニティ活動の場として、ぜひご利用ください。

所在地 九段南2－9－6 九段さくら館1階

規模・定員 和室＝10畳（15人程度）、洋室A＝56㎡（35人程度）、洋室B＝34㎡（25人程度）

※洋室はA・Bあわせて1室としても利用できます。

利用できる方 区内在住、在勤者（営利を目的とした利用はできません）

利用時間 午前9時～午後10時

問合せ 申込方法、使用料などくわしくは、富士見出張所（☎3263－3841）へ。

8月は道路を守る月間
道路は広く 美しく 安全に

街を歩いてみると、路上の商品や置き看板、自転車などが通行を妨げたり、町の美観を損ねているのを見かけます。

道路はみんなの共通の財産です。広く、美しく、安全な道路となるよう、皆さんのご協力をお願いします。

屋外広告物は事前に許可を

魅力ある都市景観をつくり、通行する人や車の安全を守るため、屋外広告物の掲出を規制しています。

広告物を設置するときは、事前に許可が必要です。許可を受けていない方は、至急手続きをしてください。

▼許可が必要な屋外広告物

広告塔、広告板等

台風シーズンを前に広告物の安全確認を

台風などの強風により、思わぬ事故がおきることもあります。設置している広告物の破損、腐蝕の有無を点検し、落下防止対策をお願いします。

問合せ 土木部管理課

充実する在宅福祉

生涯を心豊かにくらしたい

5.5人に1人が高齢者。千代田区は23区中1、2位を競う高齢社会となっています。

区では、「たとえ体が思うように動かなくなっても、地域で、家庭で胸をはって、楽しく、安心して、自立した生活を続けたい」というおとしよりの願いを支援し、ともに支え合う心豊かなまちにするために、在宅福祉、地域福祉サービスの総合的な展開を進めています。

ホームヘルプサービス

高齢や、心身の障害で、日常生活にお困りの方に、ヘルパーが身の回りや食事のお世話などをするのがホームヘルプサービスです。派遣回数、時間は、必要に応じて決まり、また費用も所得に応じて負担していただきます。身近な相談相手にもなるホームヘルプサービスをご利用ください。

夜間巡回介護サービスを開始

介護が必要な方に夜間の巡回介護サービスを開始しました。介護者の安眠と家族に気兼ねせず受けられる深夜介護を目的に、チームが巡回します。昼間のホームヘルプサービスと合わせ、24時間介護が可能な体制をつくりました。今後は、より本格的な24時間巡回型介護サービスの実施に向けて整備を進めていきます。

家族介護者教室や介護者養成講習会も

介護をするときには、経験や訓練が役に立ちます。

介護するご家族を対象に一番町在宅サービスセンターで家族介護者教室を予定しています。また、介護できる人を養成するため、ホームヘルパー養成講習を実施しています。

寝たきり防止は仲間と一緒に
―デイホーム事業―

体が弱くひきこもりがちになる高齢者のために、活動の場を提供するのがデイホームです。

高齢者センターでは、週2回の「さわやかクラブ」と、作業療法をとり入れた月2回の「のびのびクラブ」を行っています。いずれもレクリエーションや、ボランティアの手作り昼食などで、楽しいひとときを過ごしています。

一番町在宅サービスセンターでは6月から週2回2クラス制で行っています。

また、痴呆性高齢者が対象の「いきいきデイホーム」を一番町在宅サービスセンターに開設しました。送迎サービスもあります。

入浴でリフレッシュ
―介護入浴サービス―

家庭での入浴が困難な方を対象に、これまでの訪問巡回入浴を週1回に増やしました。また、一番町在宅サービスセンターでは通所による介護入浴サービスを始めました。必要に応じ、自宅のベッドから送迎いたします。

ショートステイがより便利に
―高齢者短期入所事業―

ねたきりや痴呆性の高齢者を介護する家族の方が、病気や介護づかれなどで、自宅での介護が困難となった場合、1回1週間程度、施設でお世話するサービスがショートステイです。

身近な一番町特別養護老人ホーム内の施設を利用することでベット数を大幅に充実させました。

郊外の施設で、比較的長期のご利用ができるミドルステイも実施、医療的配慮が必要な方のための病院内施設も確保し、必要に応じ送迎サービスを行います。

費用は、食費相当分程度です。

リハビリ、「一番町」でも開始
―機能回復訓練―

体力や身体の機能の維持は、生活を豊かにする大切なものです。

麹町保健所、高齢者センターに加え、一番町在宅サービスセンターでも、機能回復訓練を行っています。お気軽にご相談ください。

健康づくりは食事から
―毎月の配食を実施―

健康な食生活をお届けします。一番町在宅サービスセンターでは、6月から配食サービスを実施し、ひとり暮らし等で食事づくりが大変な方に、週2日から6日(日曜日・祝日を除く)、ご家庭に昼食を届けています。もちろん、生活に合わせて曜日を選べます。栄養バランスを考えた食事サービスをご利用ください。

ふれあいが売り物のシルバー人材センター会員による学校給食の訪問配食サービスもこれまでどおり週1回実施しています。

また、高齢者センターの「ふれあいクラブ」による会食サービスが各地域の区民会館等を会場に月2回行われ、ボランティアの手づくりの食事を楽しみ、趣味・創作活動などを通して仲間との交流を図っています。

いずれも材料費相当額のみの費用で参加できます。

まだまだあります福祉サービス

これまで紹介した以外にも訪問医療看護サービス、声の訪問、高齢者福祉手当、紙おむつ、介護の生活用具や住宅改造費などの支給や助成、寝具乾燥や理髪サービスなど、豊富できめ細かに用意されています。お気軽にご相談ください。

身近な相談相手
―介護支援センター事業―

どんなサービスを受けたらいいのかは、一人ひとり違います。一人で悩まず、ご相談ください。

各人に適したサービスは何かのご相談に応じるとともに、手続きのお手伝いもします。

※緊急の場合は休日、夜間でも電話相談に応じます。

◇

問合せ　高齢者福祉課相談係、一番町介護支援センター（一番町12－2いきいきプラザ一番町内☎3265－6141）

※なお、定員の都合で、今すぐにご利用になれない事業もあります。

㊛対象年齢を拡大します

9月から乳幼児医療費助成制度の対象を、6歳に達した日以後の3月31日までに拡大します。

助成を受けるには、医療証の交付を受ける必要があります。対象拡大の対象者には申請書をお送りしました。

また、3歳未満の㊛医療証をお持ちの方は、医療証更新のために現況届が必要です。該当者には現況届出書をお送りします。

受付期限　医療証の申請＝8月21日(月)（郵送の場合8月15日(火)）、現況届＝9月21日(木)（郵送の場合9月14日(木)）

問合せ　児童課児童係

税金

■個人事業税(第1期分)・特別土地保有税の納期は8月31日(木)

個人事業税の納税通知書を8月中旬までに届くようお送りしますので、お近くの金融機関、郵便局、都税事務所で納めてください。

また、8月は特別土地保有税（取得分）の申告納付月です。

平成6年7月1日から平成7年6月30日までの間に、一定の土地を取得した方（個人・法人）は、その土地を管轄する都税事務所、市町村役場に申告し、土地保有税を納めてください。

問合せ　管轄の都税事務所または市町村役場へ。

国民健康保険

■健康保険に加入していますか

健康保険には大きく分けて、会社などで働いている方を対象にした健康保険と、それ以外の方を対象にした市区町村の国民健康保険があり、誰もがいずれかの健康保険に、必ず加入することになっています。

会社などをやめ、職場の健康保険の資格がなくなったり、勤務先に健康保険の制度がない方は、国民健康保険に加入してください。

問合せ　国保年金課国民健康保険係

国民年金

■入っていますか公的年金

日本国内に住む20歳以上60歳未満の方は、厚生年金、共済組合、国民年金のいずれかの公的年金に加入することが、法律で義務づけられています。

厚生年金や共済組合に加入していない方は、国民年金に加入してください。

また、厚生年金や共済組合をやめてそのままになっている方や、35歳以上の方で公的年金に加入したことがない方は、将来年金を受け取ることができない場合がありますので、至急加入の手続きをしてください。

問合せ　国保年金課国民年金係

■第3号被保険者の制度をご存じですか？

厚生年金や共済組合に加入している配偶者に、健康保険上扶養されている20歳以上60歳未満の方は、国民年金に第3号被保険者として加入することになります。

保険料は、本人や配偶者が余分に負担する必要はありませんが、加入するためには届出が必要です。

また、すでに第3号被保険者の方で、届出が遅れたために未納扱いの期間がある場合、この期間を納付済期間とみなす制度がありますので、平成9年3月までに手続きをしてください。

なお、配偶者が途中で勤めを変わったときも、必ず届出をしてください。

問合せ　国保年金課国民年金係

■年金を受けるためには手続きが必要です

老齢基礎年金は、年金受給の資格を満たした方が、65歳になってから受け取ることができます。また、配偶者（大正15年4月2日以降生れ）の加給年金の対象になっている方には、振替加算があります。

加入した年金が国民年金だけの方は、65歳になる誕生月に国保年金課で手続きをしてください。

問合せ　国保年金課国民年金係

申し込み、問い合わせは
●生涯学習…生涯学習振興課 九段南1-5-10（九段社会教育会館内）☎3234-2841
●スポーツ…スポーツ振興課 内神田2-1-8（総合体育館内）☎3256-8444

スポーツ

弓道講習会

矢を射る瞬間 精神集中

受講生募集

とき 9月1日(金)、6日(水)、8日(金)、13日(水)、20日(水)、27日(水)、29日(金)、10月4日(水)の全8回、時間はいずれも午後6時～8時30分
会場 総合体育館
対象 区内在住、在勤の初心者30名
参加費 無料（教材費120円は自己負担）
申込み 往復ハガキに「弓道講習会」、住所、氏名、年齢、性別、電話番号（在勤の方は、勤務先の名称、電話番号を追記）を書いて、8月18日(金)までにスポーツ振興課へ。
※申し込み多数の場合は、抽せんになります。

ゲートボール教室

楽しくゲートを通過

参加者募集

とき 9月2日(土)、6日(水)、9日(土)、13日(水)、16日(土)の全5回、時間はいずれも午前9時30分～午後3時
会場 西神田公園（西神田2－3－11）
対象 区内在住、在勤者40名（先着順）
参加費 無料
申込み 8月30日(水)までに、電話または直接スポーツ振興課へ。

はぜ釣り大会

アタリを逃がさず

参加者募集

とき 9月10日(日)午前6時
場所 JR秋葉原西口広場集合・出発
対象 区内在住、在勤者100名（先着順）
参加費 5千円（往復バス代、エサ代等）
申込み 参加費を添えて、直接スポーツ振興課へ。

ボウリング大会

目指せ！パーフェクト

参加者募集

とき 9月10日(日)午前10時～
会場 後楽園ボウリング場（文京区後楽1－3－61）
対象 女性1人以上を含む区内在住者4名で編成された20チーム（先着順）
競技方法 1人2ゲームで、4名の合計得点で競うチーム戦
参加費 無料（貸靴代、傷害保険料は自己負担）
申込み 所定の申込書に、傷害保険料240円（1人60円）を添えて、9月1日(金)までにスポーツ振興課へ。

生涯学習

インドネシア語入門

語学講座

受講生募集

初歩から学ぶインドネシア語講座。未知の言語にチャレンジしてみませんか。
とき 9月7日～12月14日の毎週木曜日の全15回、時間はいずれも午後6時30分～8時30分
会場 内神田社会教育会館（内神田2－1－8総合体育館内）
対象 18歳以上の区内在住、在勤、在学者でインドネシア語をはじめて学ぶ方、または基礎をやりなおしたい方30名（2クラス各15名）
受講料 無料（教材費3千円は自己負担）
申込み 往復ハガキに「インドネシア語」、住所、氏名、性別、年齢、電話番号（在勤、在学の方は、勤務先の名称または学校名、所在地、電話番号を追記）を書いて、8月23日(水)（必着）までに生涯学習振興課へ。
※申し込み多数の場合は、抽せんになります。

学校プール無料開放

暑い時には水泳で体力アップ

開放期間・場所など 下表のとおり
開放時間 昼間開放＝午後1時30分～3時30分（和泉小は午後1時～3時）夜間開放＝九段小・一橋中は午後6時30分～8時30分、和泉小・麹町中・練成中は午後6時～8時
対象 昼間開放＝小学生以上の区民（保護者同伴の場合は幼児も利用できます）、夜間開放＝中学生以上の区民（保護者同伴の場合は小学生も利用できます）
問合せ スポーツ振興課☎3256－8444

▼学校プール無料解放　開放時間・場所など

	学校名	期間
昼間開放校	九段小学校	8月6日(日)まで
	富士見小学校	8月9日(水)まで
	昌平小学校	8月11日(金)まで
	和泉小学校	8月8日(火)～14日(月)
	麹町小学校	8月11日(金)～17日(木)
	お茶の水小学校	8月12日(土)～18日(金)
	千代田小学校	8月12日(土)～18日(金)
	番町小学校	8月16日(水)～22日(火)
夜間開放校	九段小学校	8月10日(木)まで
	一橋中学校	8月16日(水)まで
	和泉小学校	8月8日(火)～14日(月)
	麹町中学校	8月8日(火)～17日(木)
	練成中学校	8月11日(金)～20日(日)

オープンカレッジ&木曜コミュニティセミナー 二松学舎大学公開講座

受講生募集

とき・題目など 左表のとおり
会場 二松学舎大学千代田校舎505号教室（三番町6－16）
定員 各講座先着200名（ただし、書道は100名）
受講料 無料（各講座とも資料代1千円は自己負担）
申込要項配布期間 オープンカレッジ＝8月23日(水)まで、木曜コミュニティセミナー＝8月8日(火)～8月31日(木)
申込み・問合せ 二松学舎大学（☎3265－3758）に、電話で申込要項を請求し、同封されている往復ハガキでお申し込みください。
※どなたでも受講できます。

▼オープンカレッジ　とき・題目など

講座名		とき	題目	講師
文学講座	中国文学	9月4日(月)	漢詩を作ろうその1	二松学舎大学院文学研究科中国学専攻主任・教授 石川忠久氏
		9月5日(火)	漢詩を作ろうその2	
		9月6日(水)	漢詩を作ろうその3	
	国文学	9月7日(木)	枕草子	二松学舎大学学長 雨海博洋氏
		9月8日(金)	方丈記	二松学舎大学教授 磯水絵氏
		9月9日(土)	徒然草	二松学舎大学教授 松本寧至氏
書道講座		9月4日(月)	楷書の美の展開	二松学舎大学教授 浦野黛岳氏
		9月5日(火)	元永本古今集を習う	二松学舎大学教授 冨岳凌雲氏
		9月6日(水)	写経―般若心経・延命十句観音経を書く―	二松学舎大学教授 難波清邱氏
		9月7日(木)	顔法と書の鑑賞	二松学舎大学教授 寺山旦中氏
		9月8日(金)	かな古典「蓬莱切」習う	二松学舎大学教授 石野黎峰氏
		9月9日(土)	偏額と条幅―鄭道昭を中心に―	二松学舎大学教授 源川彦峰氏

※時間は文学講座が午前10時～正午、書道講座が午後1時～4時30分

▼木曜コミュニティセミナー　とき・題目など

講座名	とき	題目	講師
国文学講座	9月14日(木)	古事記と出雲	二松学舎大学教授 山崎正之氏
	9月21日(木)	源氏物語と京都	東京情報大学教授 松田喜好氏
	9月28日(木)	平家物語と鎌倉	駒沢大学教授 水原一氏
	10月5日(木)	西鶴と大阪	二松学舎大学講師 白井雅彦氏
	10月12日(木)	一茶と信濃	二松学舎大学教授 矢羽勝幸氏
中国文学講座	10月19日(木)	黄河と詩経	二松学舎大学教授 家井眞氏
	11月9日(木)	北京と老舎	二松学舎大学教授 齋藤喜代子氏
	11月16日(木)	上海と魯迅	二松学舎大学教授 野村邦近氏
	11月30日(木)	長江と唐詩	二松学舎大学教授 大地武雄氏
	12月7日(木)	四川と巴金	二松学舎大学教授 久保田美年子氏

※時間はいずれも午後6時～8時

施設だより

ちよだパークサイドプラザ ☎3864－8931

■**映画会＋ゲーム会**　8月9日(水)午後2時～、「リボンの騎士」
※映画の後に楽しいゲームがあるよ

児童館

●**一番町児童館**
☎3230－0866
☆**夏休み映画劇場**　8月10日(木)「紅のぶた」、8月17日(木)＝「ゴジラVSモスラ」、時間はいずれも午後2時～

●**四番町児童館**
☎3234－3084
☆**親子バスハイク**　8月26日(土)、ぶどう狩りを楽しんだ後は市川市動物園へ行こう！親と幼児・小学生20組を8月7日(月)から募集（先着順）、参加費大人1千170円、小学生930円、幼児450円。

●**富士見児童館**
☎3262－1040
☆**夏休み映画会**　8月9日(水)＝「おかあさんの木」「やさしいライオン」、8月16日(水)＝「木を植えた男」「王子さまはブタの番人」、8月23日(水)＝「かんいりオタマジャクシ」「絶海の島々」、8月30日(水)＝「ぼくのじしんえにっき」「ムーミン－消えないおばけ」

●**西神田児童館**
☎3294－0631
☆**親子バスハイク**　8月26日(土)、市川市ありのみコースでフィールドアスレチック、その後なし狩りをしよう！8月5日(土)から親子45名募集（先着順）
☆**夏休み映画劇場**　8月10日(木)＝「君は恐竜を見たか－ミームいろいろ夢の旅」「カバ園長の動物園日記」、8月22日(火)＝「冒険者たち－ガンバと7匹のなかま」、時間はいずれも午後2時30分～

●**神田児童館**
☎3253－6021
☆**夏休み映画劇場**　8月9日(水)＝「日本一短い母への手紙」「ピッピの宝島」、8月16日(水)＝「はだしのゲン」「きりの中のはりねずみ」、8月23日(水)＝「最後の空襲熊谷」「6人のごうけつ」ほか、時間はいずれも午後2時～

いきいきプラザ一番町

●**いきいきプラザ一番町事務室**
☎3265－6311
☆**いきいきプラザ一番町水泳教室**
明るく気持ちのよいプールで水に親しみリフレッシュしませんか。
とき・対象　下表のとおり
申込み　8月14日(月)～21日(月)に、直接いきいきプラザ一番町事務室へ。申し込み多数の場合は抽せんになります。
※参加者には、医師による問診があります。

▼いきいきプラザ一番町水泳教室　とき・内容など

教室名(コース)・対象		日程	時間	定員
成人から高齢者の方までの水泳入門教室 ※現在治療を受けている方は除く	**水に慣れるコース**　水に顔もつけらず目もあけられない人	9月7日～10月5日の毎週木曜日	午後1時～2時20分	10名
	初めて泳ぐコース　水に顔はつけられるが泳ぎ方がわからない人		午後2時30分～3時50分	10名
軽度の関節痛・腰痛などがある方の水中運動教室 ※現在治療を受けている方は医師の許可が必要です		9月20日～10月18日の毎週水曜日	午後1時30分～2時30分	15名

☆**琉球芸能鑑賞会**
宮廷舞踊から、現代の創作舞踊までを、音楽をおりまぜながら披露します。

とき　8月18日(金)午後2時30分～3時30分
出演　舞踊＝宮城洋子琉球舞踊研究所、地謡(じうた)＝宮城秀夫古典音楽研究所
定員　100名（先着順）
入場料　無料

●**ちよだボランティアセンター**
☎3265－0882
☆**手話講習会受講生募集**
とき　**昼の部**＝9月5日～平成8年2月28日の毎週火曜日（全20回）、時間はいずれも午前10時30分～正午
夜の部＝9月1日～平成8年2月23日の毎週金曜日（全20回）、時間はいずれも午後6時30分～午後8時
※年末、年始、祝日は休講。
会場　いきいきプラザ一番町（一番町12－2）
対象　区内在住、在勤、在学者で、全回出席できる方各20名
参加費　1千円（教材費）
申込み　往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、（在勤・在学の方は、勤務先、または学校の名称、所在地、電話番号を追記）、受講の動機、希望する部（昼、夜）を書いて、8月12日(土)(必着)までに、ちよだボランティアセンター（〒102一番町12－2いきいきプラザ一番町内）へ。
※申し込み多数の場合は、抽せんになります。

千代田図書館 ☎3264－0151

■**土曜映画会**（無料）
とき　9月2日(土)午後1時30分～
会場　九段社会教育会館(九段南1－5－10)
作品　「遥かなる山の呼び声」
※満員の場合は入場をお断りする場合があります。

四番町図書館 ☎3239－6307

■**日曜映画会**（無料）
とき　8月20日(日)午後1時30分～
作品　「望郷」

ごあんない

■**東京都中小企業設備資金貸与制度**
▽**施設改善資金**
店舗等の改装や機械の購入に必要な資金の融資を、金融機関へあっ旋します。
融資額　3千万円以内
利率　年2・5％
返済期間　最長11年（貸付額による）
返済方法　元金均等による毎月償還
申込み・問合せ　(都)労働経済局商工振興部設備融資課☎5320－4794
▽**設備近代化資金**
設備の近代化を図るために、必要な機械設備の購入資金を、無利子でお貸しします（対象設備は限定されています）。
貸付限度額　4千万円以内（設備購入金額の50％）
返済期間　5年以内（据置期間1年を含む）
申込期限　12月8日(金)
申込み・問合せ　(都)労働経済局商工振興部設備融資課☎5320－4801
▽**設備貸与制度**
希望する機械等の設備を事業者に代わって購入し、割賦販売やリースをします。
申込み・問合せ　(財)東京都中小企業振興公社☎3251－7884

■**都民住宅の入居者募集**
今回募集の「都民住宅」は、民間の土地所有者が建設するファミリータイプの良質な賃貸住宅を都の指定法人が管理を受託するもので、都の援助により入居者の家賃負担が軽減されます。
公募する住宅　「プルミエール竹尾」(三崎町2－4－4)12戸（2LDK）
※平成8年3月入居予定。
申し込みできる方　つぎの条件をすべて満たす方
①都内在住、在勤者
②現に同居または同居しようとする親族（内縁、婚約者を含む）がいる方
③収入が基準内である方
④現在自ら居住するための住宅を必要としている方
申込用紙の販売　8月8日(火)まで、1部200円で販売しています。
※販売所の案内は☎5273－4600へ。
申込み・問合せ　郵送（8月8日(火)までの消印で、10日(木)までに必着）で、(財)東京都住宅・まちづくりセンター（☎5273－2141）へ。

■**今年も学遊塾を開催**
9月下旬から12月中旬にかけて、街づくり学遊塾を開催します。
問合せ　(財)千代田区街づくり推進公社☎3262－0211

いんふぉめーしょん

■**世界都市博覧会前売入場券払い戻し**
都市博中止に伴い普通入場券の払戻しを行います。
期間　8月1日(火)～12月28日(木)
払戻し場所　全国のJTB、近畿日本ツーリストほか
払戻し金額　大人2千700円、中人1千800円、小人1千300円、幼児400円
問合せ　払戻し場所などくわしくは、(財)東京フロンティア協会☎3217－1796、または東京フロンティア対策本部☎5388－2294へ。

原爆被害者の方へ お見舞金を差し上げます

区では、毎年8月1日現在区内に住んでいて、被爆者手帳をお持ちの方に、お見舞金（今年度より金2万円）を差し上げていますので、該当される方は所定の申請書により、ご請求ください。
請求期限　8月25日(金)
請求・問合せ　福祉課福祉係

ご協力ありがとうございました 日赤社員増強運動

皆さんの暖かいご支援により、「平成7年度日赤社員増強運動」において、千代田地区では261万9千390円の社資が集まりました。
ご協力ありがとうございました。
問合せ　総務課総務係

お子さんについての心配ごとは

いじめや登校拒否、家庭でのしつけなど、お子さんのこと、何でも。
教育相談　教育研究所教育相談部(内神田2－1－8☎3256－8140)
※事前に電話で申し込みを。

☆休日の診療当番医や区の施設・事業のことは、24時間電話案内システム「千代田・くらしのテレホンガイド」☎3264－2233で☆